



小売業の労働災害

奈良労働局

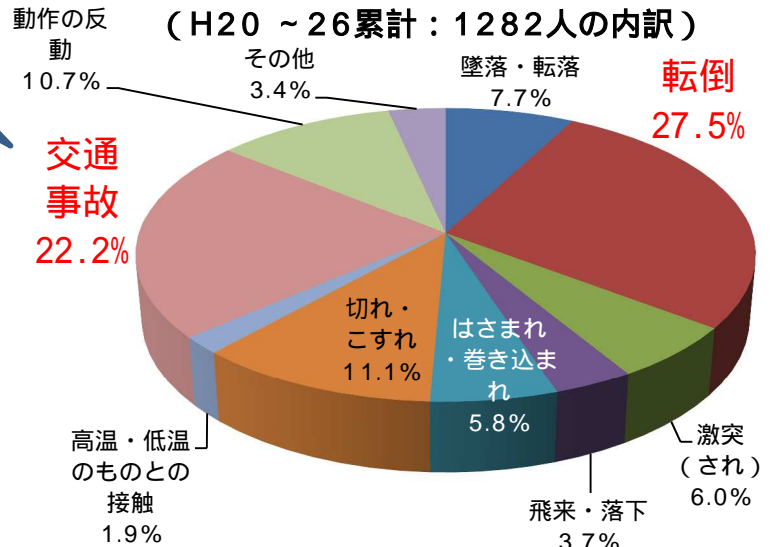
奈良県内の小売業では、年間約 200 人の方が、4 日以上休むような怪我を仕事に負っています。労働災害は、労働者本人にとっても、勤務先にとっても、不利益が生じます。店長、管理者から従業員 1 人 1 人に至るまで、作業に携わる方々が安全に気をつけていただけるよう、下記の情報をまとめましたので、従業員への周知などにぜひ御活用ください。

転倒と交通事故で約半数！

災害事例
・売場内を移動中、足元の箱に躓き転倒。
・バイクにて集金中、スピードを出しすぎ、カーブを曲がりきれず街路樹に激突。

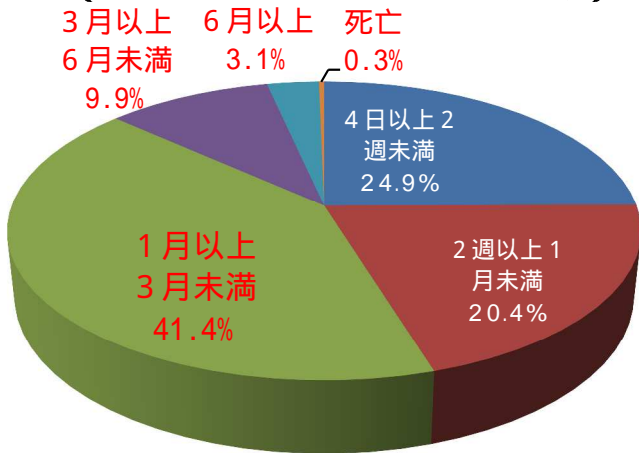
①事故の型別

(H20 ~ 26 累計：1282 人の内訳)



②怪我の程度別

(H20 ~ 26 累計：1282 人の内訳)



休業 1 月以上が半数以上！

災害事例
・原付自転車で配達中に、一旦停止せず交差点に進入し自動車と衝突。
・バックヤード内にて、電気コードに足を取られ転倒し骨折。

③年齢別

(H20 ~ 26 累計：1282 人の内訳)

40 歳以上が約 7 割！

災害事例
・丸椅子の上に乗る、ダクトカバーの清掃をしていたところバランスを崩し転落。

